



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは

こうへい
山田耕平
です

2026.9.3 No.568

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください！

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

右QRコードを
ご活用下さい



2期目の岸本区政 本格スタートへ

9月9日から第3回定例会 山田が代表質問に立ちます

避難所の環境整備

予算 7,701万3千円【新規】

所管課 防災課

熊本地震を受けて、震災対策の一環として2次避難所で使用する災害対策用シャワーセットの配備に要する経費を計上。

避難所における課題等

- ・要配慮者等の入浴機会確保
- ・熱中症や感染症リスクへの対応
- ・衛生環境の確保



配備数 8台

- ・各地域区民センター（2次避難所）
- ・本庁（必要に応じ震災救護所等で活用）

費用

- ・本体 @840万円×8台
- ・フィルターセット 他 981万3千円
- ・都補助金 800万円(上限額)×8台×1/2



記者会見する
岸本区長
と資料（左）

新たな取り組みでは、熊本地震を受け、断水時にも水をろ過・浄化して繰り返し使用できる災害対策用シャワー8台を各地域区民センターなどに配備します。

9月9日から始まる杉並区議会第3回定例会に提出する補正予算や、不登校対策の新たな方針などを発表しました。

今回の補正予算は総額83億178万3千円、18事業。このうち60億円は、今後の区立施設の改築・改修に備える施設整備基金への積み立てです。

防災・物価高対策等を発表

岸本さとし区長は9月1日に記者会見を開き、

9月9日から始まる杉並区議会第3回定例会に

提出する補正予算や、不登校対策の新たな方針な

どを発表しました。

避難生活における衛生環境の改善や、要配慮者の入浴、熱中症・感染症対策につなげます。

また、物価高騰対策として、中小企業が融資を受ける際の信用保証料を区が全額補助するほか、都の支援対象外となっている介護サービス事業所158所への食料料費・光熱費・燃料費の補助、私立認可保育所等290施設への食料料費・光熱費の補助も盛り込まれました。

不登校を「個人や家庭の問題」にしない

杉並区は新たに「(仮称)学びとつながり基本方針」を2027年3月までに策定します。

不登校を個人や家庭の問題とせず、すべての子どもたちの「学ぶ権利」を保障するための教育課題として位置付け、教育分野だけでなく福祉部門とも連携して、区全体で子どもと家庭を支える方向性が示されました。

2期目最初の代表質問 区民の声を区政の前進へ

第3回定例会では、岸本区長が2期目の区政運営について所信を表明し、各会派による代表質問が行なわれます。

私・山田耕平も、日本共産党杉並区議団を代表して質問に立ちます。1期目に掲げた「対話と協働」「公共の再生」をさらにどう前進させるのか。物価高騰から暮らしを守る施策、防災、子どもの権利、福祉・介護、まちづくりなど、区民生活に直結する課題を取り上げます。

現在、区議団では障害者福祉、女性、保育、商店街、建設・建築など幅広い分野の皆さんとの懇談も重ねています。そこで寄せられた切実な声を、議会論戦と来年度予算要望にしっかり反映します。

9月1日 区長記者会見

第3回定例会に提案予
定の補正予算や不登校
対策などについて、説
明しています。
動画・資料は右QRコード
から



わが家の防災をチェック

知っていますか？杉並区の防災支援制度

2 家具の転倒から身を守る

家具転倒防止器具の取付支援



詳細は区ホームページ（QRコード）をご覧ください。

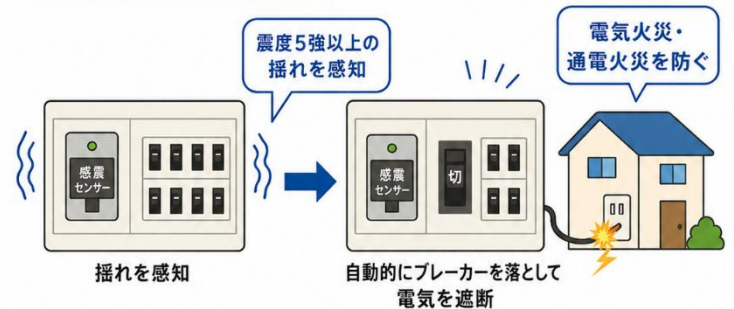
大地震では家具の転倒が大きな危険です。杉並区では、65歳以上のみの世帯を対象に、区の委託事業者が家具転倒防止器具を無料で取り付けます。家具3カ所まで利用でき、地域の手登録世帯は6カ所まで利用できます。障害のある方がいる世帯などにも支援制度があります。

いつ起きてもおかしくない大地震。災害から命を守るためには、行政による防災対策の強化とともに、日頃から自宅の安全を高めておくことが大切です。

杉並区には、家庭での備えに活用できる支援制度があります。「うちは対象になる？」と思ったら、この機会にぜひ確認してみてください。

1 地震による電気火災を防ぐ

感震ブレーカー



感震ブレーカーは、震度5強以上の揺れを感知すると自動的にブレーカーを落とし、電気火災や通電火災を防ぐ器具です。杉並区では器具購入費を区が負担し、一般世帯は設置費2,000円で取り付けできます。65歳以上のみの世帯、障害者手帳を持つ方がいる世帯、難病患者福祉手当受給世帯、地域の手登録世帯、火災危険度の高い一定地域は無料です。

火災危険度の高い地域は、
○西荻北4丁目 ○西荻南2丁目 ○松庵3丁目等が該当。

詳細は区ホームページ（QRコード）をご覧ください。



3 水・食料と一緒に備えたい

災害用トイレ・備蓄



詳細は区ホームページ（QRコード）をご覧ください。

断水や下水道の被害が起きると、自宅のトイレが使えなくなることがあります。飲料水や保存食に加え、携帯・簡易トイレ、懐中電灯、乾電池、モバイルバッテリー、常備薬、衛生用品も備えましょう。杉並区では、防災用品あっせん制度で携帯トイレや保存水などを購入できます。

生活相談実施中 お気軽にご相談ください

税金や国保、年金など、区政・生活についてのご相談をお受けしています。社会福祉士としての相談対応も可能です。お気軽にご連絡ください。

山田耕平携帯：090-9973-0941

日本共産党 杉並区議団

みなさんの声を区政にいかします！

くらし・区政の要望
2026年度 アンケート



ぜひ、ご協力を

回答は「チラシ」から

<http://jcp-suginami.org/index.php>